

「花いっぱいになあれ：プランター整備」レポート

日 時：2019年5月28日（火）10：40～12：10

場 所：2号館エントランス

参加者：心理福祉1年 1名、GS1年 2名、健康栄養3年 2名、GS3年 1名、教職員 1名
計 7名

2号館エントランスの5台あるプランターのうち3台に花を植えました。残り2台には昨年植えたカモミール、なでしこ、紫ラン、が元気に花を咲かせていましたので、今回は手を加えません。曇り空の中、ピアサポーター3名、飛び入りの学生3名、計6名の学生に、元センター長の宇野先生から植え方をご指導いただきました。

まず、花を植える前の土づくりを行います。古い土を掘り起こし、根や虫などを取り除き、肥料を加えた後、新しい土を追加します。

植えた苗の種類は次の通り5種類で、サフィニア（赤）×2、インパチェンス（ピンク）×2、ペチュニア（黄）×1、ダリヤ（黄）×2、ひまわり×2 です。



11:30～

プランターにたっぷり水をあげた後は、残り時間で、センターで手入れをしている花壇へ、昨年収穫しておいた初雪草の種を植えてもらいました。周囲はスギナやクローバーが生い茂り、その草取りも含め協力してもらいました。ミミズがたくさん見付き、大変な騒ぎでしたが、無事時間内に種を蒔き終えることができました。作業中には色々な方々からお声がけいただき、きちんと仕事を見てもらっているという安心感を学生は持ったのではないかと思います。

12:00～

シャベルの手入れ後、2号館1階のセンター内で水分補給しながら、感想を記入してもらいました。学年学科を越えて交流できたのがよかった、外での作業でリフレッシュできた、よい息抜きになった、という意見が多数ありました。

企画終了後に、行きたかったけれど参加できなかった、とセンターを訪れた学生もおりましたので、今後は花の生長を見守ってくれるよう、お願いしました。企画の時間などを調整し、よりたくさんの学生が参加できるよう検討していきたいと思います。

